

# 焼却灰（飛灰、主灰）等の放射能量測定結果（6月分）

平成24年7月報告

長生郡市広域市町村圏組合（環境衛生課）

当組合環境衛生センターごみ処理場から発生する焼却灰（主灰、飛灰）の放射性物質の6月分の測定結果について、お知らせいたします。

数値については、先月よりも低減しましたが、まだ冬場よりもやや高めでありました。

これについては、一般的に新芽の時期に、それらの剪定や草刈等々で排出されるものなどを焼却することによって、焼却灰中の放射性物質濃度が高めになる傾向があるとのデータがありますが、その時期が終わり、やや落ち着いたことによるものと思います。

なお、環境省による「福島県内の災害廃棄物の処理の方針」において、周辺地域や作業者の安全が確保できるレベル 8,000 ベクレル (Bq) /kg を大きく下回る結果でしたので、安全・安心な数値であります。

また、エコパーク長生の排水などについては、すべて不検出でした。

今後とも引き続き、定期的に測定を実施し、随時、報告いたします。

測定機関：中外テクノス(株) 関東環境技術センター 千葉市緑区大野台2-2-16 TEL043-295-1101(代)

試料採取：同上

測定方法：緊急時における食品の放射能測定マニュアル

(厚生労働省医務局食品保健部監視安全課平成14年3月)

ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー (文部科学省 平成4年)

## ○ごみ処理場 焼却灰

[単位:Bq/kg]

試料名	採取日	測定日	項目	測定結果	検出下限値	
主灰	H24.6.13	H24.6.13	放射性ヨウ素	I 131	不検出	7
			放射性セシウム	Cs 134	46	8
				Cs 137	60	9
				合計	106	—
飛灰	"	"	放射性ヨウ素	I 131	不検出	21
			放射性セシウム	Cs 134	330	22
				Cs 137	490	15
				合計	820	—

備考 ・「不検出」：検出下限値未満

・試料の含水率：主灰 36.0% 飛灰<0.1%